

## ■著者紹介

白井 豊 (うすい ゆたか)

1970年 奈良県生まれ

1992年 同志社大学法学部法律学科中退（3年生終了での大学院飛び級進学）

最終学歴 同志社大学大学院法学研究科博士課程後期課程修了，博士（法学）

現 在 立命館大学法学部教授

### 研究著書・2010年以降公表した研究論文テーマ

『戦後ドイツの表見代理法理』（成文堂，2003年）

本書研究テーマ（2014年～継続中）の他に，

「代理権の濫用」（2010年），「書面表示の到達」（2013年），

「ドイツ法上の相続契約」（2016年～継続中），

「デジタル遺品の法的処理」（2016年～継続中）